

フルシュ ラルスさん(左)竹内 美夏さん(右)

外国籍市民相談窓口で手続きや暮らしの相談に 応じている竹内さんとラルスさんに話を聞きま した。

さまざまな国籍の人と毎日のように接している うちに、少し工夫すると日本語でも意思の疎通 ができるケースに多く出会いました。大きな声 でゆっくり話したり、専門的な言葉をやさしい 日本語に言い換えたりするだけで、伝わりやす さは格段に上がります。

皆さんの周りにも外国籍市民の皆さんが暮らし ていると思います。地域にどんな人が暮らして いるのかを知り、話す機会があれば言葉を交わ してみると新しい発見があるかもしれません。 何か特別なことはなくても話ができる人が近く にいると心強いですし、それが地域の居心地の 良さにもつながっていくと思います。

地域で誰もが気軽に声を掛け合える環境を築 き、それぞれの違いや大切なことを尊重し合え る輪が広がっていく未来を皆さんと一緒に作っ ていけたらうれしいです。



世界を知ろう「オランダ編」で母国を語るラルスさん



外国籍市民相談窓口の充実

市役所1階に英語・中国語・ポルトガル語で相談で きる窓口を令和5年7月から設置しています。母 国とは文化や習慣が違う安曇野で外国籍市民の皆さ んが安心して生活できるように、暮らしの困りごと や手続きを相談できます。



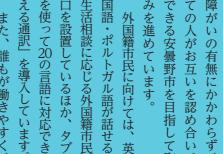
インクルーシブ遊具を公園に設置

年齢や能力、障がいの有無などに関わらず、誰もが一 緒に楽しめるように設計された遊具を豊科南部総合 公園、防災広場、かじかの里公園に設置しています。



リモートワークで多様な働き方を推進

育児や介護と仕事を両立したい人などライフスタイ ルに合った働き方の支援と企業への業務切り出し支 援などを行っています。多様な働き方を推進し自分の 得意分野を生かした働き方で持続可能な安曇野市を 目指しています。



社が

会輝

私たちの暮らしが 安曇野を作り続ける そして20年先へ

私たちの今の暮らしがつづる 物語。それを磨き続けること がきっと未来の安曇野につな がっていきます。安曇野市は 皆さんと一緒にこれからも ずっと物語を作り続けます。

(((

外国籍市民の活動を広める あづみの国際 DAY!

「世界にやさしい安曇野へ」をスローガンにステージ発表やブース展示などで、 いろいろな国や地域の文化・習慣等を知れるイベント。本年は 10 月に共生社

